

# 第55回 電気科学技術講演会

## 産業・社会システムとサイバーセキュリティ

[日時] 平成28年4月13日(水) 13:00~17:00(12:30開場)

[会場] 科学技術館 サイエンスホール

[主催] 公益財団法人 電気科学技術奨励会

### 何故今サイバーセキュリティか

- 1) サイバー空間を征するものは世界の覇者
- 2) コンピュータの原理に戻れば安全は確保可能
- 3) 世界最先端ICT国家のためには人材育成が鍵
- 4) 産官学民の総力を結集する必要あり

(略歴)

昭和42年 東京大学工学部電子工学科卒業  
昭和47年 同大学院博士課程修了  
同年 4月日本電信電話公社入社  
NTT理事・情報通信研究所所長を  
経て、平成9年3月退社  
平成9年 4月東京大学教授、先端科学技  
術研究センター所属  
平成15年 4月～平成17年3月国際・産学共同研究  
センター長就任  
平成19年 4月より東京電機大学教授、未来科学部  
情報メディア学科所属  
同年 6月より東京大学名誉教授  
平成23年 4月～平成27年3月未来科学部 委員長、  
未来科学部 学部長に就任  
平成28年 4月より東京電機大学 学長  
画像処理・画像符号化・知的財産権保護技術、  
ネットワークセキュリティの研究ならびに感性工学研究  
に取組中

### オリンピック・パラリンピックと サイバーセキュリティ

- 1) 東京 2020 大会に際して想定するリスク
- 2) 大会を守るとは?
- 3) 組織委員会のアプローチ
- 4) IoT 時代のサイバーセキュリティ人材

(略歴)

1989年 大阪大学大学院・修士課程修了  
同年 日本電信電話株式会社入社  
映像伝送システム・次世代IPネットワーク・サイバー  
セキュリティなどの研究開発に従事  
1997年 米国カリフォルニア大学バークレー校 経営工学・修士課程修了  
組織委員会に向け、東京 2020 大会のネットワーク・情報システム  
など技術全般に関する計画策定、開発、運用などを統括

### ロボットのディペンダビリティ

- 1) ディペンダビリティとは
- 2) 物理的なシステムの宿命
- 3) ロボットの現状
- 4) 事業化の課題

(略歴)

1991年 東北大学 工学部機械工学科博士課程後期課程修了  
1990年 日本学術振興会特別研究員  
1991年 東北大学 工学部機械工学科 助手  
1994年 文部省在外研究員としてカーネギーメロン大学  
コンピュータ科学科 客員研究員  
1996年 東北大学 工学部機械工学科 講師  
1997年 通商産業省 工業技術院 機械技術研究所 主任研究員  
2001年 独立行政法人 産業技術総合研究所 主任研究員  
2004年 独立行政法人 産業技術総合研究所  
空間機能研究グループ グループ長  
2009年 独立行政法人 産業技術総合研究所 副部門長  
兼 ディペンダブルシステム研究グループ グループ長  
2015年 ロボットノバーション研究センター 副センター長

### マイナンバーと サイバーセキュリティ

- 1) マイナンバー制度の概要
- 2) マイナンバーカードのセキュリティ
- 3) マイナンバー制度のセキュリティ
- 4) マイナポータル
- 5) マイナンバー制度の利活用

(略歴)

1981年 大蔵省入省後、財務省主計局主計官、  
理財局次長などを経て、現在内閣官房 社会  
保障改革担当室審議官  
内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室長代理(副政府CIO)  
内閣府大臣官房 番号制度担当室長  
内閣官房 すべての女性が輝く社会づくり推進室次長



向井 治紀 氏



久世 祐輔 氏

東京電力株式会社スマート  
メーター推進室室長

### スマートメーターと サイバーセキュリティ

- 1) スマートメーター導入の  
経緯・目的
- 2) スマートメーター開発・導入の  
状況
- 3) スマートメーターを活用した  
サービスの提供
- 4) 小売全面自由化への対応
- 5) スマートメーターのサイバ  
セキュリティへの対応

(略歴)

1987年 東京工業大学大学院 電子システム専攻 修士課程 修了、  
東京電力株式会社 入社  
2003年 電子通信部 通信企画グループマネージャー  
2006年 電子通信部 通信業務グループマネージャー  
2010年 山梨支店 支店長付部長  
2012年 多摩支店 立川支社長  
2015年 スマートメーター推進室室長



落合 慎之 氏

東京医療保健大学 学事顧問  
医学博士  
日本脳神経外科専門医  
日本脳卒中外科専門医

### 医療とサイバーセキュリティ

- 1) 医療におけるITの現状
- 2) 医療情報はどのように扱われるべきか
- 3) 医療の効率化と個人情報保護どうあるべきか
- 4) 諸外国を訪ねてみて

(略歴)

昭和46年3月 東京大学医学部医学科卒業  
平成14年4月 NTT東日本関東病院(旧関東通信病院)病院長  
平成26年6月 同名譽院長  
東京医療保健大学学事顧問  
日本医療マネジメント学会理事  
(平成19年7月第9回日本医療  
マネジメント学会学術総会を主催)  
GS1・ルスクアジャパン協議会委員長  
日本ユーザビリティ医療情報化  
推進協議会医療情報化推進戦略会議委員  
日本医療機能評価機構 評議委員長などを歴任



●会場／科学技術館 サイエンスホール  
東京都千代田区北の丸公園 2-1  
(TEL.03-3212-8448 当日限り)

●アクセス(地下鉄の場合)  
東西線 半蔵門線 都営新宿線  
九段下駅下車徒歩7分  
東西線 竹橋駅下車徒歩7分

●定員／400名 [先着順、事前予約制]

主 催：公益財団法人 電気科学技術奨励会

後 援：文部科学省 一般社団法人 電気学会 公益社団法人 日本電気技術者協会 株式会社オーム社

協 賛：公益財団法人 日本科学技術振興財団

●お問い合わせ／公益財団法人 電気科学技術奨励会 事務局  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-1 オームビル内  
TEL.03-3233-0695 FAX.03-3291-2156

●お申し込み／電気科学技術講演会のお知らせページ  
([http://www.ohmsha.co.jp/information/shourei/2016/kouen\\_55.htm](http://www.ohmsha.co.jp/information/shourei/2016/kouen_55.htm))  
をご利用下さい。  
また、「FAX」「はがき」の場合は、住所・氏名・年齢・勤務先(学生の場合は、学校名・所属学科名)、直通・内線を明示の電話番号、FAX番号、E-mailをご記入のうえお申込み下さい。宛先は上記事務局まで。